## 問題2 次の流れ図の説明を読み、設問に答えよ。

#### [流れ図の説明]

マスタファイルの内容をトランザクションファイルの内容で更新し、新マスタファイルを作成する処理である。

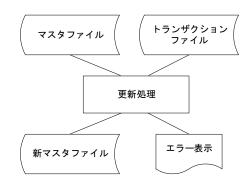


図1 ファイル更新のプロセスチャート

1. マスタファイルは順編成ファイルである。レコード形式は図2のようになっており、商品コードの昇順に整列されている。なお、商品コードが同じ値のレコードは存在しない。

商品コード	商品名	数量
MCODE	MNAME	MSURYO

図2 マスタファイルのレコード形式

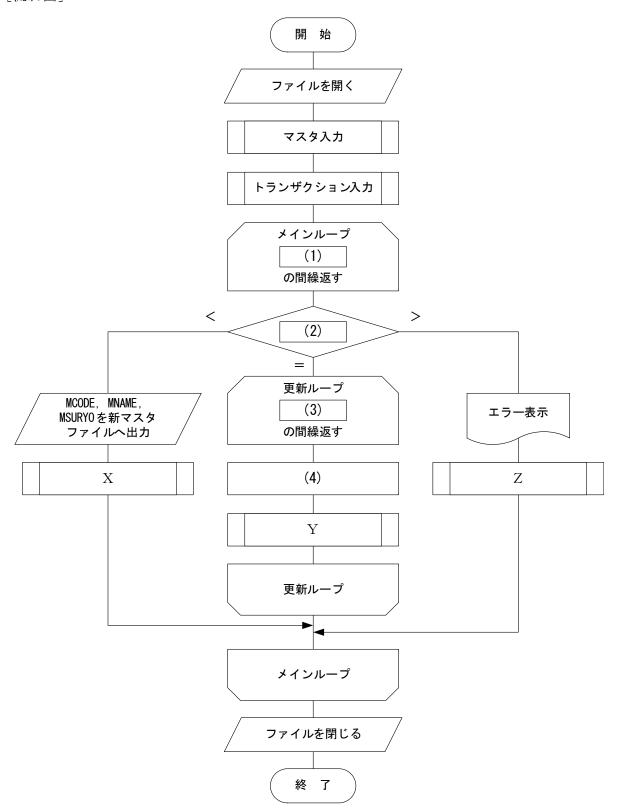
2. トランザクションファイルは順編成ファイルである。レコード形式は図3のようになっており、商品コードの昇順に整列されている。なお、商品コードが同じ値のレコードが複数件存在する場合がある。

商品コード	数量
TCODE	TSURYO

図3 トランザクションファイルのレコード形式

- 3. マスタファイルの商品コードとトランザクションファイルの商品コードの値が同じであれば、トランザクションファイルの数量をマスタファイルの数量に加えて新マスタファイルへ出力する。
- 4. マスタファイルの商品コードがトランザクションファイルに存在しない場合は, マスタファイルのレコードをそのまま新マスタファイルへ出力する。
- 5. トランザクションファイルの商品コードがマスタファイルに存在しない場合は, エラー表示をする。
- 6. 流れ図中で用いる"最高値"はシステムで表現できる最大の値を意味し、商品コードに使用されていない。

# [流れ図]



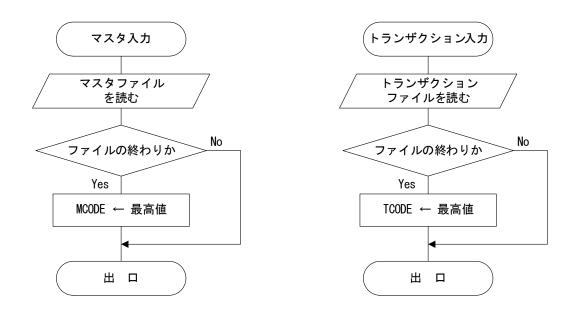


図4 ファイル更新の流れ図

<設問1> 流れ図中の に入るべき適切な字句を解答群から選べ。

## (1) の解答群

ア. MCODE = 最高値 かつ TCODE = 最高値

イ. MCODE ≠ 最高値 かつ TCODE ≠ 最高値

ウ. MCODE = 最高値 または TCODE = 最高値

エ. MCODE ≠ 最高値 または TCODE ≠ 最高値

# (2) の解答群

ア. MCODE: TCODEイ. TCODE: MCODEウ. MCODE: 最高値エ. TCODE: 最高値

# (3) の解答群

ア. MCODE = TCODE イ. MCODE ≠ TCODE ウ. MCODE > TCODE エ. MCODE < TCODE

## (4) の解答群

 $\mathcal{T}$ . MSURYO  $\leftarrow$  0  $\qquad$  1. MSURYO  $\leftarrow$  TSURYO

ウ. MSURYO ← MSURYO + TSURYO エ. MSURYO ← MSURYO − TSURYO

<設問2> 流れ図中のX, Y, Zに入るべき適切な処理の組合せを解答群から選べ。

# (5) の解答群

	X	Y	Z
ア	マスタ入力	マスタ入力	マスタ入力
イ	マスタ入力	トランザクション入力	トランザクション入力
ウ	トランザクション入力	トランザクション入力	マスタ入力
工	トランザクション入力	マスタ入力	トランザクション入力